ı	事業番号	10 02 09	事業改善シート(25年度実施事業分)	口予算要	東求	口当初予算第	尽 □補正予算案 ■点検	
	事業名	森林整備促進資金貸付金				部局	林務部	
	尹 未 つ		林怀笙哺促连貝並貝刊並		担当	課∙室	信州の木活用課	
	W A = 1. =	プロジェクト				E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
	総合5か年 計画	施策の総合的展開	1-4森林を活かす力強い林業・木材産業づくり		実施期間			
	ш	旭水炒松百円桉州	1林業再生の実現			実施期間	S50 ~	
1. 東紫の塩亜								

事業の概要

間伐材や苗木の流通を円滑化するための資金を貸し付けることにより、森林整備の促進を図る。 目指す姿 目標:平成32年度 素材生産量 75万m3

○長野県森林組合連合会(以下県森連という。)は、間伐材等の取引代金が生産者に支払われるまでの期間(4カ月間)に、生産者の資 現状 金繰りが逼迫することを避け、また価格体系を安定させるため、生産者と需要者の中間で木材を一旦買いとり、生産者への早期の支払い を行っている。県は、県森連に対し資金を貸し付け、県森連の負担軽減を図っている。

【左記の説明、根拠法令等】

県関与の必要性あり 県が関与 県森連による中間買い取りは、県全体で分散して生産される木材等の需給の大量大型化を図る する理由 ために必要なシステムであり、県森連の立替額の負担を軽減するために県で実施する。 県民との協働による実施:検討中

① 成果目標(H25)

○素材生産量 年間330千m3

2	事業内容 (単位:千円)								
	項目	実施方法 H25事業実績			H25		H26		
************************************		天旭刀伝	1120 事業 天順		(当初)	(決算)	(当初)		
	貸付事業及び債権管理	県森連に対する木材等購入代金の貸し付け ・貸付:森林整備等促進資金貸借契約書による ・利率:農林中央金庫短期プライムレートによる		40,000	40,000	40,000			
				合計	40,000	40,000	40,000		

事業の経過

事業内容

昭和50年 事業開始

平成20年度 貸付利率 1.675% 平成21年度~ 貸付利率 1.475% 平成24年度~ 貸付利率 1.475%

	凶	区 分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	_	前年度繰越					
	予算		当初予算	40,000	40,000	40,000	40,000
事	国		補正予算				
業			合計(A)	40,000	40,000	40,000	40,000
^			国庫支出金				
コ	AΦ		県 債		·		
_	財源		その他(繰入金)	40,000	40,000	40,000	40,000
ス			一般財源				
١	ト 決		草 額(B)	40,000	40,000	40,000	40,000
	概	 算	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10
	人件	費	概算人件費 (C)	826	826	826	826
	概算事業費(B(A)+C)		40,826	40,826	40,826	40,826	

成果目標の達成状況								
項目	H24末		H26					
切口 ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(実績)	目標	成果	達成状況	目標			
素材生産量	364千㎡	330∓m³	437∓m³	達成	350 千 m³			

目標に対 する成果 の状況

資金を県森連に貸し付けて間伐材等の流通の安定を確保することにより、間伐の促進が図られ、目標とする素材生産量を達成した。

2 今後の事業の方向性

今後、事業	□ 事業を夫施しない	□ 争業を兄担して夫肔	■ 争業を現11とわり夫肔	
ラ仮、争耒				
にしていき	分散して生産される間伐	材の需給の大量大型化を図り	、安定した需要に結びつけることにより	、間伐材流通の安定を確保し、間伐を仮
たいか	進する。また、森林整備の	推進のために必要となる優良	苗木の確保を図る。	